

4 学 位

(1) 本学において授与する学位の名称は次のとおりとする。

博士前期（修士）課程

国際開発専攻	修士（開発学）
国際医療協力専攻	修士（国際医療協力）
グローバル・コミュニケーション専攻	修士（学術）

5 セメスター制

本研究科は通年制の授業体制を取らず、2年間を4学期に区分し、各授業科目を学期完結型の2単位科目とすることにより、春と秋の2回に分けて学生を受け入れることが可能となっている。

また、このことにより基礎的な授業科目については、入学直後の学期毎に開講が可能となり、専門的な科目の履修への移行をスムーズに行うことができる。

6 セメスターおよび講義時間帯

春学期（4月～9月）と秋学期（9月～翌年3月）の区別にかかわらず、入学した最初のセメスターを第1セメスター、次のセメスターを第2セメスターと呼ぶ。

1年生		2年生	
第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター

また各セメスターの講義時間帯は次のとおりである。

第1時限	9：00～10：30
第2時限	10：40～12：10
第3時限	13：00～14：30
第4時限	14：40～16：10
第5時限	16：20～17：50
第6時限	18：00～19：30
第7時限	19：40～21：10

履修要綱（修士）

1 修了の要件

本研究科博士前期課程を修了するためには、同課程に4セメスター以上在学し、30単位以上を修得して、学位論文を在学期間中に提出し、その審査および最終試験に合格しなければならない。

ただし、在学期間に関して、在学期間中、特に優れた研究業績をあげた者は、大学院設置基準等に定める教育方法の特例（以下、特例と呼ぶ）によって、2セメスターをもって課程を修了することもできる。この場合、当該学生は、強い研究意思と特に優れた能力を持ち、かつ、その修了に必要なすべての要件を満たす者でなければならない。

【国際開発専攻、国際医療協力専攻、グローバル・コミュニケーション専攻】

授 業 科 目		必要単位数	修了必要単位数
1	主科目（自専攻の授業科目）	14単位以上	30単位 以 上
2	論文指導 I （第1セメスターから履修する） （修士論文を提出し、審査に合格した場合のみ単位付与） ※ 論文指導 I は、修士論文指導科目である。	8 単位	
3	副科目（専攻を異にする授業科目） 指導教授に相談の上、履修可能	特に定めなし	
4	基礎科目 （第1セメスター・第2セメスターのみ履修可） ①アカデミック・ライティング ②アカデミック・ジャパニーズ ③統計学 ※ ①②…履修は日本語を母国語としない学生に限る。 ③……出身大学にて履修をしていない学生は履修することが望ましい。	特に定めなし	

博士前期課程 グローバル・コミュニケーション専攻

専門分野に関する科目

専門分野	2024 年度の授業担当者			
	授 業 科 目	開講	単位数	教員名
日中通訳翻訳研究	日中通訳概論Ⅰ	春	2	宮首 弘子
	日中通訳概論Ⅱ	秋	2	
	日中翻訳概論Ⅰ	春	2	藤田由香利
	日中翻訳概論Ⅱ	秋	2	
	日中比較文化論Ⅰ	春	2	森 和
	日中比較文化論Ⅱ	秋	2	
	日中逐次通訳論Ⅰ	春	2	醍醐美和子
	日中逐次通訳論Ⅱ	秋	2	
	日中同時通訳論Ⅰ	春	2	宮首 弘子
	日中同時通訳論Ⅱ	秋	2	
	通訳理論と技法論Ⅰ	春	2	醍醐美和子
	通訳理論と技法論Ⅱ	秋	2	
言語・教育研究	英語コミュニケーション論	春	2	イアン・ランバート
	言語文化論（英語分野）	秋	2	イアン・ランバート
	言語文化論（日本語分野）	春	2	河路 由佳
	比較文学論	秋	2	高木眞佐子
	英語文法論	秋	2	八木橋宏勇
	日本語文法論	春	2	荒川みどり
	応用言語学	春	2	倉林 秀男
	英語教育論	春	2	岩本 和良
	日本語語彙論	秋	2	鄭 英淑
	日本語構造論	春	2	荒川みどり
	日本語教育論Ⅰ	春	2	荒川みどり
	日本語教育論Ⅱ	秋	2	荒川みどり
	音声学音韻論Ⅰ	春	2	嵐 洋子
	音声学音韻論Ⅱ	秋	2	岩本 和良
	言語学	春	2	八木橋宏勇

博士前期課程 基礎科目

専門分野に関する科目

	2024 年度の授業担当者			
	授 業 科 目	開講	単位数	教員名
専攻共通	アカデミック・ジャパニーズ	春	2	河路 由佳
	アカデミック・ライティング	秋	2	河路 由佳
	統計学	秋	2	小田 信之

- 上記 3 科目の履修は 1 年次のみ履修可能。
- アカデミック・ライティング、アカデミック・ジャパニーズの履修は日本語を母語としない学生に限る。

博士論文指導科目

専門分野	2024 年度の授業担当者			
	授 業 科 目	開講	単位数	教員名
専攻共通	論文指導 I	通年	8	嵐 洋子
	論文指導 II - 1		2	岡村 裕
	論文指導 II - 2		2	小田 信之
	論文指導 III - 1 (海外、企業等実習)		2	糟谷 崇
	論文指導 III - 2 (海外、企業等実習)		2	川村 真理
				河路 由佳
				北島 勉
				北田 真理
				木暮健太郎
				小堀 貴亮
				斉藤 崇
				坂本ロビン
				進邦 徹夫
				鄭 英淑
				出嶋 靖志
		内藤 高雄		
		西 孝		
		西山 桂子		
		原田奈々子		
		半田 英俊		
		古本 泰之*		
		マルコム・フィールド		
		宮首 弘子		
		森 和		
		八木橋宏勇		
		梁井 久江		
		劉 迪		
		渡辺 剛		

- 論文指導 I
指導教授の科目：2 年間の連続履修とする。
 - 論文指導 II
指導教授以外の論文指導を受ける場合の科目：履修を希望する場合は指導教授の指導と助言により履修することができる。
- ※論文指導 II のみ